

固定資産税(家屋)研修



◆研修のねらい

固定資産税（家屋）事務の遂行に当たって、必要な基礎知識を習得する。

◆研修情報

- 対象者 実務経験年数1年程度の職員
- 募集人員 42名
- 日程 令和2年9月9日（水）～10日（木）
- 研修形式 スクール

◆研修概要

固定資産税（家屋）の課税業務を適切に遂行するために必要な基礎知識として、地方税法及び固定資産評価基準を中心としたその基本的な考え方と実務の運用を学んでいきます。

講義と演習を交えながら、固定資産税（家屋）評価及び課税事務に関する基礎知識を理解していきます。

◆登壇予定講師

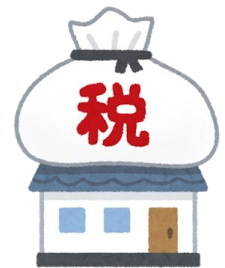
一般財団法人日本不動産研究所公共部
平井 敏彦 氏

◆予定科目

- I. 固定資産評価基準の解説
 - ・地方税法の規定について
 - ・家屋&建築設備の要件
 - ・床面積の算定
 - ・再建築費評点基準表と経年減点基準表等
- II. 令和3基準の主な改正内容
 - ・令和3基準の主な改正内容&事前質問等
- III. 課税関係

◆昨年度の受講者の声

- 今年度から家屋担当になった人にもわかりやすい内容であった。
- 他自治体だけでなく全国の誤りや疑問点から正確な理解と処理について学ぶことができ、期待にあった研修だった。
- 次の評価替えに向けて参考になるところが多く聞けてよかった。



◆スケジュール

	10:00	10:15		11:45	12:45		16:45
1日目	おしなげ	固定資産評価基準の解説 地方税法の規定について	休憩	家屋&建築設備の要件、床面積の算定、再建築費評点基準法と経年減点基準表等			
	9:00		11:45	12:45			16:00
2日目	令和3基準の主な改正内容		休憩	令和3基準の主な改正内容&事前質問等課税関係		アンケート 事務連絡	

◆関連研修

- 固定資産税（土地）研修